豊島
TOYOSHIMA

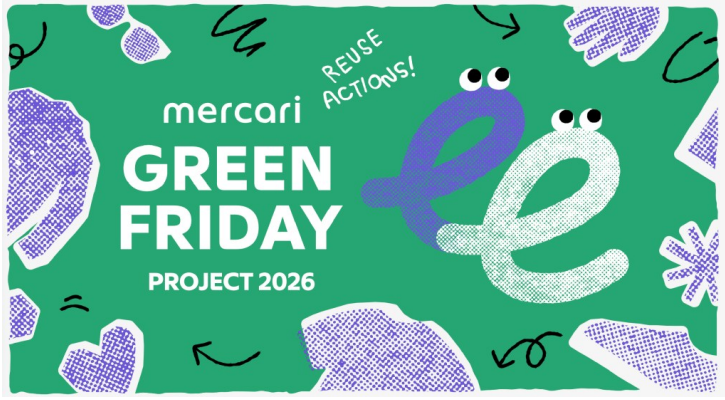
報道関係者各位
プレスリリース

2026年11月17日
豊島株式会社

“捨てる”から“めぐる”へ。循環をもっと身近に
「WAMEGURI」が
メルカリ「グリーンフライデープロジェクト2026」に参加

快適なライフスタイルの提案を進める豊島株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：豊島晋一）は、株式会社メルカリ(以下、メルカリ)が2026年11月20日(金)から11月22日(日)の3日間、TENOHA代官山で開催する「メルカリ グリーンフライデープロジェクト2026 ～REUSE ACTIONS!～」にパートナー企業として参加いたします。
豊島は本イベントにおいて、メルカリのグループミッション「あらゆる価値を循環させ、あらゆる人の可能性を広げる」という思いを伝えるノベルティとして、WAMEGURI素材を使用したトートバッグを制作しました。さらに、衣類の循環を楽しく学べる「トートバッグができるまで」クイズブースの展開に加え、オリジナルチャームを制作するワークショップに使用する生地の端切れを提供します。

WAMEGURI



豊島では2022年より、国内でやむをえない理由により廃棄される衣類をはじめとした繊維製品を回収し、再び製品として循環させるプロジェクト「WAMEGURI」を展開しています。2024年に開催された「メルカリ グリーンフライデープロジェクト2024 ～新作ゼロのファッションフェス～」では、各ブースで活用しきれなかった衣類を「WAMEGURI」で回収し、原料化しました。

このたびの「メルカリ グリーンフライデープロジェクト2026」にて、メルカリのグループミッションである「あらゆる価値を循環させ、あらゆる人の可能性を広げる」、という思いを伝えるノベルティとして、WAMEGURIのトートバッグを制作しました。さらに、衣類循環を楽しく学ぶブースとして、プロジェクトを通して制作したトートバッグを題材に、衣類の回収から素材化、製品化までの過程をクイズを交えて紹介するブースが設置されます。



また、株式会社CYKLUSと豊島が実施する「手作りチャーム体験」の材料に、豊島の中でやむをえず発生した生地の端切れが活用されます。(協力：株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シー)

今後も「WAMEGURI」は、皆さまとの連携を通じて、破棄されてしまう製品を新たな価値へとつなげる循環の起点となり、環境負荷の低減に取り組んでまいります。

■「WAMEGURI（ワメグリ）」プロジェクトについて

国内で発生するやむをえない理由で廃棄となってしまう衣類など、あらゆる繊維製品を回収し、工場での選別・再資源化を経て、再び製品として循環していくことを目指しています。廃棄される衣類・繊維製品が資源としてめぐり続ける社会へ。WAMEGURIは、その循環の起点となることを目指しています。



【WAMEGURI URL】 https://my-will.jp/service/wameguri/

豊島
TOYOSHIMA

■豊島株式会社　https://www.toyoshima.co.jp/

1841年の創業以来、180年を超える歴史を礎に、グローバルな原料調達から最終製品の企画・生産管理・納品まで、ライフスタイル産業のサプライチェーンを総合的に担っています。様々なニーズに寄り添うため、事業領域を雑貨・コスメ・食品へと拡大。サステナブルプロジェクトの推進に加え、多種多様な連携による価値創造や、テクノロジーを活用した新たな価値提案にも注力しています。2019年より掲げるステートメント「MY WILL（マイ ウィル）」のもと、持続可能なライフスタイルの実現に向けて挑戦を続けています。